

- |                    |                       |
|--------------------|-----------------------|
| <b>4月</b>          | <b>5月</b>             |
| 15日(月) 議会運営委員会     | 8日(水) "庁舎等建設"特別委員会    |
| 15時 議会基本条例検証協議会    | 9日(木) 広報協議会           |
| 18日(木) 厚生文教委員会     | 20日(月) 建設環境委員会        |
| 22日(月) 総務企画委員会     | 27日(月) 14時 議会運営委員会    |
| 23日(火) "行革推進"特別委員会 | 30日(水) 本会議 * 6月議会スタート |

視察 4月 18.19日 24日 建設環境委員会 5月 13.14日 総務企画委員会  
25.26日 厚生文教委員会 16.17日 議会運営委員会

お知らせ ▶ 議会報告 & なんでもフリートーク Vol.40 リアル & Zoom 開催

坂井から市政のトピックについて報告。そのほか、市政や議会のあれこれについてお話ししましょう。

**5月26日(日)** 午後2時~3時30分

@スペースこっこ(本町2-19-6 1-105)

\* Zoom希望の方は坂井にご一報ください



毎年、報告 ▶ 坂井えつ子の収支報告 2023.4~2024.3

収入	議員報酬	8,202,602
	浅川清流環境組合議会・土地開発公社	220,451
	<b>収入合計</b>	<b>8,423,053</b>
支出	税・年金・保険	2,191,132
	坂井えつ子とつながる小金井の会	1,000,000
	活動費・生活費	5,231,921
	<b>支出合計</b>	<b>8,423,053</b>

坂井は 議員が、市長の  
附属機関に所属すること  
が疑問なので、審議会  
(青少年問題協議会)の  
報酬は受取拒否。  
議員は議会で審査で  
きるの、審議会には市  
民枠を増やすべきです。



公式ホームページ

090-1796-7652

info@sakaietsuko.com

(事務所)本町2-19-6 1-105

- 1980年大阪生まれ。緑町に転入、現在は桜町在住。緑小、緑中、小金井北高、日本大学法学部卒業。日本福祉教育専門学校入学
- 市議会：建設環境委員会、庁舎等建設及び公共施設マネージメント推進調査特別委員会(副委員長)、広報協議会



桜以外の樹木を  
ほぼ皆伐する管理は  
適切なのか

桜町1丁目沿いの玉川上水 4月1日撮影





## 1 “公立保育園の役割とあり方の検討委員会 条例” 裁判敗訴もあり、1年越しで可決！

## 2 “はげと野川をこわす都市計画道路”はいらない！ 要望書を提出するため、1年かけた市独自の検証へ。

### 西岡前市長の専決処分は「違法」

前市長が、議会の議決なく市長権限で制定（専決処分）した“市立保育園2園の廃止条例”をめぐり、廃園対象の園にお子さんの入園を希望していた女性が市を訴えた裁判で、市は敗訴。控訴しなかったため判決が確定しました。

### 坂井はあり方の検討に賛成

白井市長は、裁判所の「違法」判決は原告と市の関係における判決なので、“2園廃止条例”は有効。しかし条例は不安定なのであり方の検討の後、市立保育園条例を提案するとし、“あり方検討委員会条例”を提案しました。



**坂井は** 判決によって、前市長が専決処分した条例の効力はなくなり、専決処分前の5園を維持する条例に戻る & 白井市長は、保育士体制など現状を踏まえた受け入れ可能人数を調整する、と考えていたので、市の見解は理解しがたいです。

白井市長は、都に中止を求める要望書を提出する調整を1年以上続け、議会でも「意思に変わりはない」と表明し続けています。

都の次期事業化計画は未定ですが、市長は、市内にある未着手路線の必要性を検証する予算をつけ、“はげと野川をこわす都市計画道路”も検証対象としました。中止を求める市長意思があるのに、検証する目的は何なのか質問が相次ぎました。あいまいな答弁があったものの、つまりは「要望書提出の意思に変わりはなく、要望書提出のため市独自の検証が必要。しかし総合的な判断は“必要” “不要”のどちらにもなり得る」とのこと。

1年の検証期間中は要望書は提出せず、総合的な判断次第になります。検証の詳細は未定なので、建設環境委員会で報告しながら進められます。

**坂井は** 都に中止を求めるとする市長を支持しています。ただ、市長答弁のあいまいさや議会へ提案する内容として熟度が低い点は、政策の是非以前の問題であり議員として見過ごせません。“提案姿勢の反省と議会への説明を求める”決議を提案し、賛成多数で可決しました。次期事業化計画に向け、“はげと野川をこわす都市計画道路”はいらないと判断し、中止の意思を示すよう求めます。

2023年3月議会  
**賛成** 10  
**反対** 12  
**否決**

緑・つながる小金井①  
 子ども④ 共産③  
 こがおも① ネット①

自民・信頼⑤  
 みらい③  
 公明③  
 市民会議①

2024年3月議会  
**賛成** 15  
**退席** 7  
**可決**

緑・つながる小金井①  
 子ども④ 共産③

自民・信頼④  
 みらい④ 公明②  
 こがおも① 参政党①  
 ネット① 街の仲間①

【採決態度について】※ 議長は可否同数の場合のみ採決に参加 ※ 会派名は略称 ※ 2023年5月 議会人事と会派の移動あり

## 3 新年度予算 可決。坂井は一般会計予算に賛成

賛成討論は坂井ブログに掲載しました。 → →



賛成討論は坂井ブログに掲載しました。 → →

緑・つながる小金井①  
 自民・信頼④ みらい④ 公明②  
**賛成** 15  
 こがおも① 参政党①  
 ネット① 街の仲間①

子ども④  
 共産③  
**反対** 7



## 坂井の視点 数字からみる。

### 名勝小金井(サクラ) 名勝指定 100 周年

とはいえ、樹木のいのちを等しく尊重した管理を  
 小金井市域の玉川上水は、サクラの生育を阻害する樹木(小金井市の木であるケヤキをも含む)を“雑木”と称し、皆伐に近い管理を続けてきました。名勝指定の歴史を学ぶことは大切ですが、生物多様性の尊重や気候危機対策も鑑み、樹木のいのちを等しく尊重する管理を求め続けるも、力およばず。

### 策定から 16 年 バリアフリーのまちづくり基本構想 障害の医学モデルから社会モデルへ。認識の変化を踏まえ改定を。

行政は基本構想で方向性を、基本計画で具体を定めるのが一般的ですが、バリアフリーのまちづくり基本構想以降、基本計画がない状態で進められてきました。この間の法改正や市の「障がい者差別解消条例」制定、そして「障害の社会モデル」へと社会の認識が変わってきたことを踏まえ改定を提案！「内容等の更新の必要性を検討したい」との答弁だったので、今後の動向に注視します。

### ひとこと ニュース

市議選日程が決まる。  
 2025年 3月23日(日) 投票  
 3月16日(日) 告示